

# ハンズオンセミナー

5月9日 (木)

16:10 ~ 16:30

ハンズオンセミナー 1

第8会場

共催：サクラファインテックジャパン株式会社

すべては、“がん診断を進展させるために”—サクラの New CI(Corporate Identity)と製品のご紹介—  
Continuous innovation for pathology—Introducing our new Corporate Identity and Products—

内容：Global で Mission 実現に取り組むサクラファインテックグループが導入した新しい CI について、サクラファインテックジャパンが日本で取り組む病理に関するさまざまな活動を交えてご紹介いたします。

また、当社の新しいパラフィン包埋ブロック作製装置「ティシュー・テック® TEC 6」、フィルム式自動封入装置「ティシュー・テック® フィルム™」の製品紹介も行います。

5月9日 (木)

16:40 ~ 16:50

ハンズオンセミナー 2

第8会場

共催：新菱冷熱工業株式会社

ホルムアルデヒド除去システム

Formaldehyde removal system

内容：病院の病理検査室、解剖室ではホルマリンによる臓器等の組織固定、臓器等の水洗い、写真撮影による記録、そして切り出しなどの作業で発がん性物質であるホルムアルデヒドが室内に放出されます。この作業環境下では室内のホルムアルデヒドの濃度が管理濃度を超えることがあり、作業環境の改善に向けた取り組みが急務となっています。

作業者がホルムアルデヒドに曝露されないために、従来はドラフトチャンバーやプッシュプル型換気装置が使用されていました。しかし、作業スペースが取れない、騒音によって会話が聞き取れないといった問題があり、より作業性の良いシステムの導入が求められています。

そのような声に応えるために、新菱冷熱は空調施工会社として長年培ってきた技術を応用し、「発散抑制気流方式：U flow system®」と「ホルムアルデヒド除去装置：MediECO-FA®」の2つの独自技術を開発しました。この2つの技術を用いた作業環境の改善と作業性の向上を提案します。

5月9日 (木)

17:00 ~ 17:30

5月10日 (金)

16:10 ~ 16:40

<両日とも同内容のハンズオンセミナーとなります>

ハンズオンセミナー 3

第8会場

共催：アジレント・テクノロジー株式会社

がんゲノム医療におけるゲノム DNA 検体の品質管理について

Quality control of DNA samples in Cancer Genome Medicine

**内容：**がんゲノム医療の実践には、総合的な施設の構築が必要であり、シーケンスやエキスパートパネル、遺伝カウンセリングの体制だけでなく、生体試料の保存や管理体制構築も必要な要素であると考えられます。

本セミナーでは、ゲノム DNA 検体の品質管理に焦点を当て、品質評価の一つである「ゲノム DNA の分解度」を客観的に評価することが可能である TapeStation システムの紹介をします。本システムは、簡単な3つのステップで手間をかけずにゲノム DNA の電気泳動分析が可能であり、分析結果から DIN という 10 段階評価のアルゴリズムを用いて、ゲノム DNA の分解度を客観的に評価することができます。

#### ハンズオンセミナー 4

第 8 会場

**共催：**アジレント・テクノロジー株式会社

ゲノム医療における変異情報の解釈ツール

Variant Assessment Support Tool for Clinical Genetics

**内容：**ゲノム医療では、次世代シーケンサーから出力された膨大なシーケンスデータから変異検出を行った後、SNP 情報、がん関連遺伝子の変異情報、適応薬剤の有無などの各種の注釈、知識データベースを参照することで、検査結果のレポートが作成されます。

本セミナーでは、シーケンス後にコールされた変異情報に対し、ClinVar、COSMIC、CIViC などの主要な注釈、知識データベースをまとめて参照、レポート化するツール、弊社 Alissa Interpret を用いて、変異情報の評価をするためのパイプライン構築のワークフローをご紹介します。

## Meet the Expert

5 月 9 日 (木)

17:00 ~ 17:50

**共催：**ノバルティス ファーマ株式会社

ガラス棟 4 階・G409 会議室

骨髄増殖性腫瘍の病理診断における鑑別のポイント (上級編)

Differential Diagnosis of MPN Pathology (Advanced Level)

**講師：**伊藤 雅文 (名古屋第一赤十字病院 病理部)

**内容：**本セッションでは、ご参加いただく先生方から事前に診断が難しかった、もしくは診断に迷った MPN 症例の標本をお送りいただき、当日はご参加の先生方と検討をするとともに、診断のポイントを Expert の先生から解説いただきます。

本セッションは定員制(事前登録優先)です。申込詳細は総会ホームページをご確認ください。